Creative Enzymes®

ネイティブ大腸菌β-ガラクトシダーゼ-ビオチン標識

Cat. No. NATE-1585

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	β-ガラクトシダーゼは、β-ガラクトシドを単糖に加水分解する反□を触媒する加水分解酵素です。異なるβ-ガラクトシダーゼの基質には、ガングリオシドGM1、ラクトシルセラミド、乳糖、およびさまざまな糖タンパク質が含まれます。
用途	β-ガラクトシダーゼは、ファージディスプレイによるヒト抗体フラグメントの選□においてコントロール抗原として使用されました。
別名	β-ガラクトシダーゼ; ベータガル; β-ガル; EC 3.2.1.23; ラクターゼ; β-ラクタシダーゼ; マキシラク; ハイドロラク; β-D-ラクタシダーゼ; S 2107; ラクトザイム; トリラクターゼ; β-D-ガラクトナナーゼ; オリザチム; スミクラット; β-D-ガラクトシド ガラクトヒドロラーゼ

製品情報

由来	E. coli
形態	トリスアセテート、DTT、MgCl2、およびイソプロピルβ-D-チオガラクトピラノシドを含む凍結乾燥粉末
活性	350-1200 ユニット/mg タンパク質
構造	2-5 mol d-ビオチンあたりのモルタンパク質
組成	タンパク質、約75% E1%/280
単位定義	1ユニットは、37°CでpH 7.3の条件下で1分あたり1.0μモルのo-ニトロフェニルβ-D-ガラクトシドを加水分解します。